

播州織の開祖・安兵衛翁 しのぶ一岡の山まつりで

西脇市の地場産業である播州織の開祖・飛田安兵衛翁の功績をたたえる「岡の山まつり」が、顕彰碑がある岡之山公園で開れました。播州織関係者や地域住民らが出席し、播州織の振興と地域の活性化を祈願しました。

播州織は旧比延庄村出身の大工であった安兵衛翁が京都西陣で織物の技術を学び、寛政4（1792）年に持ち帰ったことが起源とされています。

岡の山まつりは以前、播州織業界が主催していましたが、平成3年に現在の名称に。翌年から比延町の住民でつくる実行委員会が引き継ぎました。

地域の活性化を願い、毎年5月3日に開催し、顕彰祭や行者による護摩供養を執り行うなど、現在は地域の恒例行事になっています。〔5月3日〕



写真と絵画が融合した花々楽しむ

写真と絵画を融合させた表現で知られる美術家・小枝繁昭さんの企画展「花のワンダーランド展 - 夢見る花 -」が開かれています。6月22日まで。

小枝さんの代表作「花」シリーズなどの作品26点が並んでおり、四季折々の花が繊細に描かれた絵画を楽しむことができます。大人300円。〔岡之山美術館〕



子どもたちがさまざまな遊び体験

体験型の遊びができる「あそびのマルシェ」で、芝生広場にエア遊具や工作が楽しめるエリアが登場。屋内には木製玩具やペットボトルの輪投げで遊べるブースが並び、親子連れ約250人が催しを楽しみました。子どもたちは受付で免許証型のスタンプカードをもらい、各種ブースを回ってスタンプを集めていました。〔5月3日/みらいえ〕

安全な水を提供しています

令和3年度に実施した有機フッ素化合物（PFOS、PFOA）の水質検査で、上戸田浄水場系統の給水栓から国が定めた暫定目標値（1㍈当たり50ナノグラム）を超える値を検出しました。これを受けて市は安全で安心な水道水を供給するため、これまでの定期検査に加え、上戸田浄水場では全ての水源で水質検査を実施しています。

検査結果の詳細は
ホームページで



4月に実施した上戸田浄水場系統の最新の水質検査では、有機フッ素化合物の数値は前回に引き続き定量下限値（※）を下回りました。安全・安心な水道水を提供できるよう、今後も定期的に検査を実施し、水質管理を徹底していきます。

▶問合せ 施設管理課（市役所内線2083）

（※）定量下限値＝正確に測定できる最小値のこと。

最新の水質検査結果 ※有機フッ素化合物の暫定目標値は1㍈当たり50ナノグラム

上戸田浄水場系統 和布町給水栓			原 水	
R7.4.16採水	R7.1.8採水	R6.7.10採水	第1水源地	第6水源地 ※取水停止中
5ng/L未満	5ng/L未満	38ng/L	6ng/L	74ng/L

PFOS・PFOAに関するQ&A

「フッ素コーティング製品」に使われている？

使われていません

PFOS、PFOA以外のフッ素化合物が使われています。



昔はフライパンなど撥水・撥油加工に用いられるフッ素樹脂の製造にPFOAが使われていましたが、現在は使われていません。

体に入ったらどうなる？

体外へ排泄されて徐々に減ります



体に入った量が半分に減るまでの期間は、PFOSでは平均5.7年、PFOAでは平均3.2年と報告されています。

水道の水は大丈夫？

自治体が水道水中の目標値※を超えないよう取り組みを進めています

※1㍈当たり50ナノグラム



毎日2㍈を一生涯飲み続けても健康への悪影響が生じないと考えられるレベル

目標値を超えた水を飲んだけれど大丈夫？

まだ分からないことが多いため、PFOS、PFOAの健康への影響について調査や研究が進められています



目標値を超えていた地域の健康調査において、他の地域との明らかな傾向の違いは出ていません。また、飲料水による個人の健康被害は国内で確認されていません。

〔出典〕環境省リーフレットから作成